

左京はあとふるプラン

ニュースレター 第2号



発行日 平成23年11月7日
発行者 左京区役所区民部総務課
電話 702-1021

左京区役所では「左京はあとふるプラン」(区基本計画)が目指す「自然を愛で、歴史を学び、文化を楽しむ」まちづくりを進める一環として、美しい自然を実感して育んでいただくための「自然を愛でるプロジェクト」を始動しました。

このたび「自然を愛でるプロジェクト」の第1弾として、10月30日(日)に左京区北部の別所地域において「別所のまち歩き」を開催しましたのでご報告します！

左京の自然を愛でるプロジェクト第1弾「別所のまち歩き」

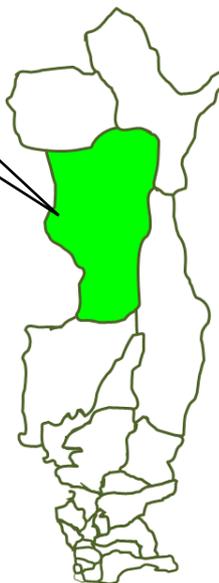
「別所」ってどんなところ？

左京区北部地域にあり、豊かな緑ときれいな水、伝統のある文化に恵まれた安らぎのある地域です。

花脊・別所地域には283人(126世帯)が暮らしています。(平成22年国勢調査速報値)

左京区全体図

花脊・別所



「別所のまち歩き」ってどんな内容？

左京区南部地域などにお住いの市民約30名にご参加いただき、午前中は別所地域のまち歩きをし、地域の皆様手作りの特産品が並ぶ「別所の井戸端展」を見学しました。

午後からは、旧別所小学校「ふれあいサロン」で意見交換会を行い、地元の方々や大学の研究者等と一緒に北部地域の魅力などについて楽しく学び、語り合いました。

「まち歩き(約1時間)」の様子

花脊峠を越え、別所の集落に入った辺り(別所上ノ町バス停付近)からスタートし、まず、昔から続く炭焼き場を見学し、出来あがった炭を頂くことができました。その後、昔ながらの茅葺屋根の民家を見ながら京都市まちづくりアドバイザーや地元の方の話を聞きました。その後、そば屋さんの庭を拝見し、約1kmにわたって地域内を歩き、里山の風情を楽しみました。



別所の井戸端展の様子

別所地域の民家が開放され、地域の特産品や作品などが多数展示・販売されていました。今年で17回目を迎えられており、長年にわたり開催されているイベントですが、今年初めて参加される方の出店もありました。地元の方から、別所の話や井戸端展の歴史について教えていただいたり、栃餅ぜんざい、鹿カツカレー、焼き栗など地域ならではの食材を使った昼食を楽しみました。



意見交換会の概要

第1部では、京都市100人委員会から「チマキザサ再生プロジェクト」、次代の左京まちづくり会議から「左京の自然を愛でるプロジェクト」、地元の方から「ココイマプロジェクトなど北部地域のこと」について紹介いただきました。

第2部では、5グループに分かれ、①「別所のまち、山里の魅力について」、②「北部と南部地域の交流について」の2つのテーマについて意見交換を行いました。

※1 チマキザサ再生プロジェクト 絶滅の危機に瀕する花脊のササを市民が守り育てる取組

※2 ココイマプロジェクト 北部地域での暮らしや情報を発信して地域の仲間を増やすプロジェクト

第1部の様子



意見交換の内容（主な意見を抜粋）

- テーマ①「別所のまち、山里の魅力について」
 - ・ 空気が良く、まちのどこにいても清流の音が聞こえて、とても気持ち良かった。
 - ・ 炭焼き場や茅葺民家などじっくり見学できて良かった。
- テーマ②「北部と南部地域の交流について」
 - ・ こういうイベントの機会に訪れるのも良いが、地元の方の家に泊めてもらう民泊を検討してほしい。
 - ・ 井戸端展など地元の方により開催されているイベントを見学するだけでなく、出店する側で参加してみたい。
 - ・ 北部地域の人と触れ合うことができるイベントをもっと充実させてほしい。

左京の自然を愛でるプロジェクト第2弾「花脊と別所の自然を歩こう」
(11月23日実施予定)を次号で報告しますので楽しみに！！